



新たな年度のはじまり。だから保育の理念、つまりここで最も大切にしていることを改めて解説します。

なごみこども園の保育理念は「ひとり一人の子どもを大切に生きる力を育てる」です。何となくは伝わると思いますが「生きる力」ってどんな力なのか。「ひとり一人を大切にする」ってどういうことなのかを具体化しておきます。

まず「生きる力」について。私たちの考えるソレは子ども時代の自立やたくましさだけでなく将来、大人となり他者のために生きられる力。その対象は家族だったり、仕事を通しての社会だったりするのですが、いずれにしても自分のことだけでなく他者の為に生きられるようになって欲しいと思っています。

例えば、保育教諭は生業として保育園やこども園に勤めているのですが、それ以上に乳幼児期の子どもの為に生きることが嬉しいとか楽しいと感じるからこの職に就いているのです。

では、どうしたら他者の為に生きられるようになるのでしょうか。それは、おそらく教えられるものではなく自身の経験に大きく依存するはず。特に子どもという未成熟な(社会的弱者の)時代に助けてもらう温かな体験の連続は大切で、その集積こそが未来に助ける側としての感覚を育んでいくのだと思います。その意味において、乳幼児期に多くの時間を過ごすこども園の役割は大きいと考えています。

次に「ひとり一人を大切にする」ことについて。これを具体的に言うと集団保育という環境のなかで、生活と遊びの個別性を高めることなのですが、それぞれ背景から説明すると分かりやすいかもしれません。

第1に生活の個別性を高める重要性について。その背景にあるは社会の変化。今、女性が社会で活躍することが一般化し様々な職業に就くことで、子育て家庭の生活様式は多様化しています。それは同時に子どもの生活時間へ影響を与え、単純化すれば起床や朝食時間がそれぞれ違うってこと。そして、これは眠くなったりお腹空いたりするタイミングが異なる子どもがクラスに混在していることを意味しています。

これらの背景から生活の個別性を高めることが求められ、特に生理的な発達が未成熟で個人差の大きな乳児期(0歳～2歳児)には欠かすことができない保育者の配慮となる訳です。ただし、幼児期になると個別性の保障よりも規則正しい時間で生活することが課題となるため、それらをご家庭と一緒に作っていくことが重要となります。

第2に遊びの個別性を高めることについて。と、言いたいところですが、いつもながら余白がなくなってしまうので来月とさせていただきます。

**4月の行事予定**

日	曜日	予 定	参 加
1日	月	23号認定保育開始	
8日	月	はじまりの会・1号認定保育開始	幼児
13日	土	ふれあいの日	
23日	火	避難訓練説明会	幼児
26日	金	端午の節句	幼児
29日	月	昭和の日	

＜体育あそび＞  
10日・24日(水)  
(参加と時間)  
10:00～パープル  
10:45～ブルー

＜リトミック＞  
18日(木)  
(参加と時間)  
9:30～ひまわり  
10:00～れんげ  
10:30～さくら

＜食育の日＞  
19日(金)  
(参加と時間)  
10:30～ひまわり  
10:40～れんげ  
10:50～さくら

### <身体測定>

ひまわり	れんげ	さくら	すぎな	つくし	もも	ちゅうりっぷ	たんぽぽ
15日	16日	17日	9日	10日	11日	12日	18日

なごみ保育室  
のクラス名です

<今月の保育料等の引き落とし> 4月30日(火)です。前日までに残高のご確認をお願いします。

### <親子遠足のお知らせ>

5月17日(金)に幼児クラスの親子遠足を予定しています。遠足のおたよりを配信しますので、ご確認をお願いします。又、乳児の遠足は、10月25日(金)に予定しています。

### <お知らせ>

#### ※ 8日(月) はじまりの会(歓迎会)

幼児に入園したお友達と進級したお友達の歓迎会を、クラスごとで行いました。これから仲良くして下さい。

#### ※ 26日(金) 端午の節句

少し早いですが子どもの日のお祝いの端午の節句を行います。お話(由来)を聞いたり、歌を歌ったりして楽しめます。

### <お願いします>

- \* こども園の駐車場は一方通行・最徐行でお願いします。入口＝西側から入り 出口＝東側から出る  
又、出口では一旦停止・左右確認の上お帰り下さい。
- \* こども園の門扉は、閉まると自動にロックされますが、しっかり閉まっているか必ずご確認ください。  
**【操作方法】①上部の鍵を横にひねる。②ノブを下げながら扉を開ける。③閉まると自動にロックがかかる。**
- \* 登降園時には、駐車場の混雑が予想されますので、園庭で遊ばずお帰りくださる様お願いします。又、安全運転安全確認にご協力下さい。特に火曜日と金曜日は、体育教室がありますのでご協力お願いします。

(※1号認定の方も同様をお願いします。)

### <ルクミーアプリについて>

今年度より利用しているルクミーアプリにご理解ご協力いただきありがとうございます。現在は、「登降園の打刻」「連絡帳の送信」をお願いしていますが、園よりおたよりを送信したいと考えています。「おたより」より既読し必ず「確認」をタップし「確認しました」になったのを確認してください。